

水漏れ修理など「暮らしのレスキューサービス」を利用するとき気を付けたいこと



トイレや鍵の修理、害虫駆除の駆除など、日常生活でのトラブルに専門業者が対処する「暮らしのレスキューサービス」を利用したところ、料金や作業内容を巡ってトラブルになったというケースが増えています。

◎消費生活センターより

●事業者のホームページやポスターに「基本料金△円から」等と表示されていた場合でも、現場の状況次第では、必ずしも広告の表示どおりの料金で依頼できるとは限りません。広告の表示や電話で説明された料金をうのみにしないようにしましょう。

●修理等を急ぐあまり、契約内容について十分に検討しないまま契約してトラブルになるケースもあります。複数社から見積もりを取り、サービスの内容や料金をよく確認しましょう。

また、広告等に「見積もり無料」と記載されているにもかかわらず、見積もりにかかった費用を請求されることがあります。見積もりに来てもらうときは、見積もりにあたり

蛇口から水漏れが発生したので「見積もり無料」の広告を見て修理の見積もりを依頼した。来訪した事業者は「水道管の内部を見る」と言って蛇口を取り外し、「給水設備全体の交換が必要だ」と50万円の仕事提案してきた。しかし高額なため「工事はしない」と断ったところ、「蛇口取り外し料として約2万円を支払ってほしい」と言われた。見積もり無料とあるのに、見積もりのために行った作業費を請求されるのは納得できない。

って料金が発生するのか、キャンセル時にキャンセル料が発生するのか等をあらかじめ確認するようにしましょう。

●その他、「このままにしておくと大変なことになる」などと消費者の不安をあおって契約を急がせるケースや、追加の作業を次々に勧め、それらの料金を請求するといったケースもあります。料金やサービス内容に納得できない場合はきっぱりと断りましょう。

●水漏れや鍵開け等、特に緊急を要するトラブル発生時は、見積もりを取る時間がない場合もあります。いざというときの対応方法や依頼できる事業者の情報を日頃から集めておくとういでしょう。



問合せ

消費生活センター（2階）

TEL 1101 FAX (20) 1600

文芸コーナー

ガードマン登場

時女 礼子

「私ネ、仕事で時々ここに入るのだけど一番の楽しみはガードマンを見る事なの」私の両目はハテナマークと化し彼女を見つめた
初対面の彼女は大手スーパーでの食品デモンストレーションで来ていた私はごく近くにいた
その内分かるわよと
楽しそうな笑顔を残し
自分の売り場へと戻って行った

午後になり再び彼女がやって来た
「ほらっ、あのガードマンよ！」
まるで舞台の袖から登場したような若いガードマンは長身でスリム
大股で肩をゆらしながら
美しく歩く

さながらファッションモデルのようだと左右を見ながら
「いらっしやいませ」
と大きな声が店内に響く

時には商品説明迄してしまう
コーナーを直角に曲がる時には
ダンスの講師ではないかと思わせる
90度曲がり

確かに楽しい、目が離せない
フロアが明るくもなる
新種のガードマンの一人舞台だ

本職は何なのだろうか
ちよっと知りたい気がしてきた

◎選評 斎藤正敏

大手スーパーマーケットでの食品デモンストレーション。長身の若いガードマンがくり出すファッションモデルのようなパフォーマンスに思わずひきこまれてしまう。新種のガードマンの一人舞台。本職が知りたくなってきた。

●偶数月は「俳句・短歌・川柳」を、奇数月は「詩」を掲載しています。

●投稿は楷書でお願いします。作品・氏名にふりがなをふってください。

※詩の原稿送付先（直接選評者へ）〒297-0032 茂原市東茂原7番地 斎藤正敏宛。
「広報もばらの詩」と朱書きしてください。原稿は30行以内をお願いします。

